

消費を制限させつつ服との新たな出会いを誘発させるシェアリングサービスの取り組み事例

- ・ シェアリングによりファッションを楽しむ機会はそのままで、環境にも優しい選択を提供

株式会社エアークローゼットにおける事例

取組み概要

洋服のシェアリングサービス“airCloset”

- airClosetは、プロのスタイリストがコーディネートした洋服を月額制で借りられるファッションレンタルサービス
- 洋服をシェアリングすることで、1着1着の洋服が無駄に捨てられることなく、大切に利用される取り組み
- 消費を制限させつつもブランド各社と消費者の新たな出会いを誘発
- 高品質なメンテナンスを行い、洋服のライフサイクルの長期化を実現
- また同社はアパレル各社と連携し、回収した衣類をレンタル品としてリユースまたはリサイクル※するプロジェクト“shareCloset”を実施
※日本環境設計株式会社の「BRING」によりリサイクル



効果

- レンタルサービスならではの循環型プラットフォームの構築、サービス利用者におけるシェア意識の醸成
- 新品のフィッティング・買い取りによる1次流通、レンタルによる1.5次流通、レンタル品の販売等の2次流通を通じ、洋服1点1点の着用される機会・期間を最大化

企業名

airCloset

株式会社エアークローゼット

設立年

2014年

売上高

非公開

企業概要

- 株式会社エアークローゼットは、女性向けの月額制ファッションレンタルサービスairClosetを提供、運営する企業
- その他、実店舗のairCloset×ABLEや自宅完結型の購買体験を提供するairCloset Fitting等を展開